

## 項目別施策事業

## I. 誰もが移動しやすい交通環境を整備する

I-1-①		バス路線の新設
施策事業の概要		人口の集積が高く需要が見込まれる地域で新たなバス路線の設置を検討する。
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等		人口の集積が高い公共交通空白地域のうち、地域のニーズなどにより利用が見込まれる地域で、社会実験や利用促進策を実施しながら新たな路線を設置する。
短期	H 2 1	
	H 2 2	
	H 2 3	社会実験実施【目標：1路線／3路線】
中長期		⇒
関連施策		

I-1-②		地域内交通の導入
施策事業の概要		郊外部など人口の集積が高くない地域を中心に地域の足の確保のため乗合タクシーなどの地域内交通を導入する。
実施主体 (関係部署等)		地域住民団体等 (宇都宮市, タクシー事業者, バス事業者)
実施方針		地域住民団体等と連携しながら、地域に必要な地域内交通の早期導入を図る。
短期	H 2 1	地域説明会・アンケート, 運行計画検討, 試験運行 (板戸町)
	H 2 2	運行計画検討, 試験運行, 本格運行
	H 2 3	試験運行, 本格運行 【目標：13地区】
中長期		⇒
関連施策		

I-1-③		C&BR用駐輪場の整備 (サイクル アンド バスライド)
施策事業の概要		駅, トランジットセンター, バス停などに駐輪場を整備することで, 公共交通利用者の利便性向上を図り, 利用圏域を拡大する。
実施主体 (関係部署等)		交通事業者, 宇都宮市, 栃木県
実施方針等		駅, トランジットセンター, 歩道上などは行政で整備 バス営業所やその他の場所では交通事業者が中心に整備
短期	H 2 1	3箇所整備 (歩道上1, その他2)
	H 2 2	3箇所整備 (歩道上1, その他2)
	H 2 3	3箇所整備 (歩道上1, その他2) 【目標：9箇所】
中長期		⇒
関連施策		

I-2-①		基幹公共交通の整備
施策事業の概要		公共交通の利用者が多く見込まれる路線に, LRT等の大量輸送に対応した基幹公共交通を整備する。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市 (栃木県, 交通事業者)
実施方針等		中心市街地の大通りおよび宇都宮駅と東部の工業団地との間の東西を直結する基幹公共交通を導入する。
中長期		○
関連施策		【I-2-③】トランジットセンターの整備

I-2-②		幹線バス路線の整備
施策事業の概要		拠点間や人口集積の多い地域を結ぶ路線に頻度の高い幹線バスを整備する。
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等		基幹公共交通の導入や本数の多い路線の見直しにより, 利便性の高い幹線バスを整備する。
中長期		○
関連施策		【I-2-①】基幹公共交通の整備 【I-2-③】トランジットセンターの整備 【II-1-①】幹線バスの運行サービスの充実

<b>I-2-③</b>	<b>トランジットセンターの整備</b>
施策事業の概要	基幹公共交通とバスの乗り継ぎ拠点として、バリアフリー化したトランジットセンターを整備する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (栃木県)
実施方針等	基幹公共交通とバス路線の見直しに合わせて整備場所などを含めて検討する。
中長期	○
関連施策	【I-2-①】基幹公共交通の整備 【I-2-②】幹線バス路線の整備

<b>I-2-④</b>	<b>乗り継ぎに便利なダイヤの調整</b>
施策事業の概要	鉄道，基幹公共交通などからバスの乗り継ぎが円滑になるよう，バスのダイヤを調整する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	J R 宇都宮駅以外の駅からのバス本数を増やすとともに鉄道などの運行ダイヤに合わせた調整を行う。
短期	○
中長期	(雀宮駅における検討)
関連施策	

<b>I-2-⑤</b>	<b>乗り継ぎバス停位置の最適化</b>
施策事業の概要	バス同士の乗り継ぎが多いバス停で，乗り継ぎに便利なバス停の位置を調整する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	乗り継ぎの想定されるバス停を近接に設置し，道路の横断などを極力減らす。最寄のバス停への乗り継ぎ案内を掲示する。
中長期	○
関連施策	

<b>I-2-⑥</b>	<b>乗り継ぎ割引制度の導入</b>
施策事業の概要	基幹公共交通，バス，地域内交通との乗り継ぎによる，料金の割引制度を導入する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者，地域内交通事業者など
実施方針等	共通で運賃を支払えるICカードなどを導入し，乗り継ぎの際の運賃割引制度を導入する。
中長期	○
関連施策	【I-3-⑨】ICカードの導入

<b>I-3-①</b>	<b>バス優先(専用)レーンの拡充</b>
施策事業の概要	幹線バス路線でバス優先(専用)レーンを整備し，渋滞時のバス走行空間を確保する。
実施主体 (関係部署等)	県警
実施方針等	幹線バスの機能を持つ路線のうち2車線以上で，バスの本数が多い路線で優先レーンを整備する。
短期	○
中長期	⇒
関連施策	

<b>I-3-②</b>	<b>公共交通優先システム(PTPS)の導入</b>
施策事業の概要	幹線バス路線でバスを優先した信号処理を行うPTPSの整備を検討する。
実施主体 (関係部署等)	県警 (バス事業者，宇都宮市)
実施方針等	幹線バスの機能を持つ路線で，周辺道路の渋滞状況なども考慮しながら導入路線を検討する。
中長期	○
関連施策	

<b>I-3-③</b>	<b>歩車分離信号の設置</b>
施策事業の概要	歩行者の横断が多い交差点で歩行者と車の通行が分離した信号を設置し、歩行者の安全を図るとともに車の左折まちの渋滞を減らす。
実施主体 (関係部署等)	県警
実施方針等	中心市街地など歩行者の通行量が多い交差点で、信号処理の変更による車の通行量の変化なども考慮しながら整備箇所を検討する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

<b>I-3-④</b>	<b>バス停の利用環境整備</b>
施策事業の概要	バス停に上屋やベンチを設置し、利用しやすいバス停を整備する。また中心市街地では商業施設などと連携した情報提供ができるような、ハイグレードバス停を整備する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市、栃木県)
実施方針等	利用客の利便性を図る施設を整備するとともに、まちづくりや地域づくりに効果があるバス停を整備する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	<b>【I-3-⑤】複数バス停の統合</b>

<b>I-3-⑤</b>	<b>複数バス停の統合</b>
施策事業の概要	同一箇所での複数のバス停や名称の異なるバス停を走行環境等に配慮し、統合化する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等	統合化により、利用者が分かりやすいバス停の設置を目指すとともに、統合時刻表などを導入する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	<b>【I-3-④】バス停の利用環境整備</b>

<b>I-3-⑥</b>	<b>目的・ニーズに応じたバスの運行</b>
施策事業の概要	深夜バスやレイニーバス、直通バス、企業バスなど目的やニーズに対応したバスを運行する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	運行時間帯の延長や利用者の増加する状況に対応するバスの運行を実施する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

<b>I-3-⑦</b>	<b>バス車内空間の改善</b>
施策事業の概要	ベビーカーや荷物置き場など、多様な利用方法に対応できるよう、車内空間を改善する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	利用者の多様な利用方法に対応するため、既存バスの改良や新たなバスの導入を図る。
中長期	○
関連施策	

<b>I-3-⑧</b>	<b>バスの乗降時間の短縮</b>
施策事業の概要	乗降時間短縮のため後乗り前降りなどの乗降方法の見直しを行う。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	混雑時のバスの定時性確保や乗換え抵抗軽減のため、円滑に乗降できる方法を導入する。
中長期	○
関連施策	<b>【I-3-⑨】ICカードの導入</b>

<b>I-3-⑨</b>	<b>ICカードの導入</b>
施策事業の概要	ICカード化することで、乗降時間の短縮と併せて、バスだけでなく鉄道などとも連携した公共交通の利用促進を図る。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者
実施方針等	円滑な乗降と合わせ複数の公共交通で利用しやすいシステムを導入する。
中長期	○
関連施策	【I-2-⑥】乗り継ぎ割引制度の導入 【I-3-⑧】バスの乗降時間の短縮

<b>I-4-①</b>	<b>鉄道駅インフォメーションの改善</b>
施策事業の概要	多くのバス路線が集中するJR宇都宮駅西口で、乗り換えなどに便利な情報提供システムを構築する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等	バス案内所の設置や路線図の設置などにより、分かりやすい情報の提供を図る。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	【I-4-②】3社共通の系統番号の導入 【I-5-①】JR宇都宮駅西口交通環境整備

<b>I-4-②</b>	<b>3社共通の系統番号の導入</b>
施策事業の概要	3社それぞれで設定しているバスの系統番号を統一し、利用者に分かりやすい行き先表示とする。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等	利用者に分かりやすい情報提供のため、運行する事業者に係らず、系統番号で行き先が判断できるシステムとする。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	【I-4-①】鉄道駅のインフォメーションの改善

<b>I-4-③</b>	<b>バスの運行情報の提供</b>
施策事業の概要	バスロケーションシステムや車内情報システム、MOCSなどを導入しバス運行情報を提供する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等	バス停や車内で、バスの待ち時間や乗換え情報を提供する。
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-①</b>	<b>JR宇都宮駅西口交通環境整備</b>
施策事業の概要	バス路線の集中するJR宇都宮駅で、バスロータリー内でのバスの円滑かつ安全な運行を確保する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (県警、バス事業者)
実施方針等	短期的には現状のターミナルの改善を行い、中長期的には周辺の商業施設も含めた再開発などにより整備を実施する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	【I-4-①】鉄道インフォメーションの改善

<b>I-5-②</b>	<b>JR雀宮駅東口広場・駐輪場・駐車場の整備</b>
施策事業の概要	JR雀宮駅口に交通広場を新設し、バスバース、タクシープール、乗降場を設置する。 また、駅東口広場と併設し、駐輪場及び駐車場を整備する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針	公共交通へのアクセス向上のため、駅前広場や駐輪場、駐車場を整備する。
短期	H21 H22 H23
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-③</b>	<b>JR雀宮駅西口広場・交通環境の整備</b>	
施策事業の概要	JR 雀宮駅西口に交通広場を新設し、バス・タクシーバース、タクシープールを設置する。	
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (栃木県、バス、タクシー事業者)	
実施方針	土地区画整理事業により西口広場の整備や公共交通へのアクセス向上のため、駅前広場を整備する。	
短期	H 2 1	事業認可
	H 2 2	継続
	H 2 3	継続
中長期	⇒	
関連施策		

<b>I-5-④</b>	<b>JR岡本駅周辺の整備</b>
施策事業の概要	駅前広場や都市計画道路等の整備により、駅への交通結節機能の強化を図る。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針	公共交通へのアクセス向上のため、駅前広場等の整備や駅前通りなどのバリアフリー化・高質化を行う。
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-⑤</b>	<b>東武宇都宮駅周辺地区の整備</b>
施策事業の概要	駅周辺地区の機能更新、空間整備により、交通ターミナル機能の充実を図る。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針	公共交通へのアクセス向上のため、ターミナル機能を充実する。
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-⑥</b>	<b>既存駅の機能強化</b>
施策事業の概要	まちづくりと一体となった駅機能の改善を図り、既存鉄道の利便性向上を促進する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市、交通事業者
実施方針	関係機関等との協議調整により、公共交通ネットワークの強化を図る。
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-⑦</b>	<b>新駅の設置</b>
施策事業の概要	公共交通空白地域を改善し、公共交通ネットワークの強化を図る。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針等	関係機関等との協議調整を行ないながら、公共交通ネットワークの強化を図る。
中長期	○
関連施策	

<b>I-5-⑨</b>	<b>C&amp;BR用駐輪場の整備【再掲I-1-③】</b>	
施策事業の概要	駅、トランジットセンター、バス停などに駐輪場を整備することで、公共交通利用者の利便性向上を図り、利用圏域を拡大する。	
実施主体 (関係部署等)	交通事業者、宇都宮市、栃木県	
実施方針等	駅、トランジットセンター、歩道上などは行政で整備 バス営業所やその他の場所では交通事業者が中心に整備	
短期	H 2 1	3箇所整備(歩道上1, その他2)
	H 2 2	3箇所整備(歩道上1, その他2)
	H 2 3	3箇所整備(歩道上1, その他2) 【目標：9箇所】
中長期	⇒	
関連施策		

<b>I-6-①</b>		<b>都市計画道路の整備</b>
施策事業の概要		都市内や都市間の道路ネットワーク形成を図り、交通の円滑化や都市の骨格を形成する。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市, 栃木県
実施方針等		車の円滑な走行のための道路整備を計画的に行う。
短期	H21	宇都宮水戸線(大寛), 宇都宮日光線(一条), 鶴田宝木線, 泉ヶ丘線, 産業通り(陽南), 鬼怒テクノ通り(真岡宇都宮BP), 新日光線(環状北道路)
	H22	宇都宮日光線(一条), 鶴田宝木線, 泉ヶ丘線, 産業通り(陽南), 鬼怒テクノ通り(真岡宇都宮BP), 新日光線(環状北道路)
	H23	〃
中長期		⇒
関連施策		

<b>I-6-②</b>		<b>道路新設改良事業</b>
施策事業の概要		地区の生活幹線道路などを整備し、日常的に利用する道路の安全性や利便性を確保する
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市, 栃木県
実施方針等		生活幹線道路の安全性や利便性を図るための道路整備を計画的に行う。
短期	H21	幹線道路整備(宇都宮テクノ街道), 生活幹線道路整備(みずほの通り等), 踏切改良整備(板戸第二踏切等), 交差点改良整備(市道125号線等), 生活道路整備などの各路線
	H22	〃
	H23	生活幹線道路整備(みずほの通り等), 踏切改良整備(板戸第二踏切等), 交差点改良整備(市道125号線等), 生活道路整備等の各路線
中長期		⇒
関連施策		

## II. まちづくりに資する交通環境を整備する

<b>II-1-①</b>		<b>幹線バスの運行サービスの充実</b>
施策事業の概要		幹線バスでも市街化区域内では特に高い運行サービスを確保し、利便性の高い公共交通を提供する。
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等		基幹公共交通の導入や本数の多い路線の見直しにより、利便性の高い幹線バスを整備する。
中長期		○
関連施策		<b>【I-2-②】幹線バス路線の整備</b>

<b>II-1-②</b>		<b>循環バス(ミニバス)の運行</b>
施策事業の概要		幹線バスや基幹公共交通と接続し、日常生活でも利用しやすい循環バス(ミニバス)を運行する。また、中心市街地では、日常生活とあわせ、観光や買い物などで利用しやすい循環バス(ミニバス)を運行する。
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)
実施方針等		現在運行している路線を循環バスとして路線を見直すことなどにより、利用しやすいバスとすることで、利便性を向上させる。
中長期		○
関連施策		

<b>II-1-③</b>		<b>C&amp;BR用駐輪場の整備【再掲I-1-③】</b>
施策事業の概要		駅, トランジットセンター, バス停などに駐輪場を整備することで、公共交通利用者の利便性向上を図り、利用圏域を拡大する。
実施主体 (関係部署等)		交通事業者, 宇都宮市, 栃木県
実施方針等		駅, トランジットセンター, 歩道上などは行政で整備 バス営業所やその他の場所では交通事業者が中心に整備
短期	H21	3箇所整備(歩道上1, その他2)
	H22	3箇所整備(歩道上1, その他2)
	H23	3箇所整備(歩道上1, その他2) 【目標: 9箇所】
中長期		⇒
関連施策		

<b>Ⅱ-2-①</b>		<b>鉄道駅インフォメーションの改善【再掲 I-4-①】</b>	
施策事業の概要		多くのバス路線が集中するJR宇都宮駅西口で、乗り換えなどに便利な情報提供システムを構築する。	
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)	
実施方針等		バス案内所の設置や路線図の設置などにより、分かりやすい情報の提供を図る。	
短期	H21	○	
	H22		
	H23		
中長期		⇒	
関連施策		【I-4-②】3社共通の系統番号の導入 【I-5-①】JR宇都宮駅西口交通環境整備	

<b>Ⅱ-2-②</b>		<b>JR宇都宮駅西口交通環境整備【再掲 I-5-①】</b>	
施策事業の概要		バス路線の集中するJR宇都宮駅で、バスロータリー内でのバスの安全、円滑な運行を確保する。	
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市 (県警, バス事業者)	
実施方針等		短期的には現状のターミナルの改善を行い、中長期的には周辺の商業施設も含めた再開発などにより整備を実施する。	
短期	H21	○ バスや一般車の通行帯の路面表示等により輻輳する西口ターミナルの利用環境を整備する。	
	H22		
	H23		
中長期		⇒	
関連施策		【I-4-①】鉄道インフォメーションの改善	

<b>Ⅱ-2-③</b>		<b>バス停の利用環境整備【再掲 I-3-④】</b>	
施策事業の概要		バス停に上屋やベンチを設置し、利用しやすいバス停を整備する。また中心市街地では商業施設などと連携した情報提供ができるような、ハイグレードバス停を整備する。	
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市, 栃木県)	
実施方針等		利用客の利便性を図る施設を整備するとともに、まちづくりや地域づくりに効果があるバス停を整備する。	
短期	H21	○	
	H22		
	H23		
中長期		⇒	
関連施策			

<b>Ⅱ-3-①</b>		<b>循環バス(ミニバス)の運行【再掲Ⅱ-1-②】</b>	
施策事業の概要		幹線バスや基幹公共交通と接続し、日常生活でも利用しやすい循環バス(ミニバス)を運行する。また、中心市街地では、観光や買い物での利用も考慮したルートを運行する。	
実施主体 (関係部署等)		バス事業者 (宇都宮市)	
実施方針等		現在運行している路線を循環バスとして路線を見直すことなどにより、利用しやすいバスとすることで、利便性を向上させる。	
中長期		○	
関連施策			

<b>Ⅱ-3-②</b>		<b>都市部道路景観整備事業</b>	
施策事業の概要		中心市街地においてバリアフリー化された歩道や照明の設置、電線地中化などにより、歩行者にやさしい道路を整備する。	
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市	
実施方針等		中心市街地のバリアフリー化のための道路整備を計画的に行う。	
短期	H21	市道2・34号線の電線地中化	
	H22	市道2・34号線の道路整備(照明設置含む)	
	H23		
中長期		⇒	
関連施策			

<b>Ⅱ-3-③</b>		<b>大通りのトランジットモール化</b>	
施策事業の概要		大通りの交通を歩行者と公共交通中心とし、トランジットモールなどを実現する。	
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市, 栃木県 (県警)	
実施方針等		基幹公共交通の整備に伴い、大通りのバス路線再編とあわせて検討する。	
中長期		○	
関連施策			

<b>Ⅱ－３－④</b>		<b>レンタサイクルの充実</b>
施策事業の概要		駅や中心市街地を中心としたレンタサイクルを充実する。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市
実施方針等		中心市街地の回遊性をさらに高めるため、観光レンタサイクルや貸出場所の増設など利用促進策を検討する。
短期	H 2 1	○本格実施，利用促進策の検討
	H 2 2	(自転車のまち推進計画の策定)
	H 2 3	
中長期		⇒
関連施策		

<b>Ⅱ－４－①</b>		<b>土地区画整備事業による道路の整備</b>
施策事業の概要		住宅が密集し道路が狭隘等の地区において，土地区画整理事業を行い，車や公共交通等が通行できる道路を整備する。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市
実施方針等		車や公共交通等の円滑な走行のための道路整備を計画的に行う。
短期	H 2 1	区画道路等の整備(宇都宮大学東南部第1，第2，鶴田第2，岡本駅西地区)
	H 2 2	継続
	H 2 3	継続
中長期		⇒
関連施策		

### Ⅲ．ひとや環境にやさしい交通環境を整備する

<b>Ⅲ－１－①</b>		<b>J R 雀宮駅橋上化・東西連絡通路の整備</b>
施策事業の概要		JR 雀宮駅を橋上化及び東西連絡通路を整備し，バリアフリー化を図る。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市
実施方針		高齢者や障がい者などのすべての人が円滑に移動できるようため，駅などのバリアフリー化を進める。
短期	H 2 1	
	H 2 2	
	H 2 3	○
関連施策		

<b>Ⅲ－１－②</b>		<b>J R 岡本駅橋上化・東西連絡通路の整備</b>
施策事業の概要		JR 岡本駅の橋上化及び東西連絡通路を整備し，バリアフリー化を図る。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市
実施方針		高齢者や障がい者などのすべての人が円滑に移動できるようため，駅などのバリアフリー化を進める。
中長期		○
関連施策		

<b>Ⅲ－１－③</b>		<b>福祉のまちづくり事業の推進（公共交通手段のバリアフリー）</b>
施策事業の概要		高齢者や障がい者などをはじめとするすべての人が鉄道駅などの公共交通施設や公共交通車両を安全に利用し，円滑な移動ができるよう，駅施設の設備改善やバリアフリー整備など公共交通手段のバリアフリー化の推進を図る。
実施主体 (関係部署等)		宇都宮市 (鉄道事業者 など)
実施方針		高齢者や障がい者などのすべての人が円滑に移動できるようため，駅などのバリアフリー化を進める。
中長期		○
関連施策		

Ⅲ-1-④	トランジットセンターの整備【再掲 Ⅰ-2-③】
施策事業の概要	基幹公共交通とバスの乗り継ぎ拠点として、バリアフリー化したトランジットセンターを整備する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (栃木県)
実施方針等	基幹公共交通とバス路線の見直しに合わせて設置場所などを含めて検討する。
中長期	○
関連施策	

Ⅲ-1-⑤	人にやさしいバスの導入
施策事業の概要	ノンステップバスなどの低床バスを導入し、車両自体のバリアフリー化を図る。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市, 栃木県)
実施方針等	国の交通バリアフリー法に基づく整備目標(導入率30%)に向けて計画的に導入する。
短期	H21 約20台 H22 約20台 H23 約20台 【目標:24年度 30%】
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-2-①	自転車道の整備
施策事業の概要	自転車の通行量の多い路線を自転車ネットワーク路線として位置づけ、自転車走行環境改善のための道路改良、白線引き、カラー舗装化等により走行空間を確保する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (栃木県)
実施方針等	自転車利用・活用基本計画により、計画的な整備に努める。
短期	H21 白楊高校通り, 南大通り H22 2路線 (自転車のまち推進計画策定) H23 1路線
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-2-②	低公害車や低燃費型自動車の導入促進
施策事業の概要	市民, 事業者の低公害車, 低燃費型自動車の導入を促進するため, 広報媒体やイベント等での情報提供・普及啓発を実施する
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針等	環境にやさしいまちの実現に向けて, 低公害車両の導入促進策を実施する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-2-③	環境にやさしいバスの導入
施策事業の概要	アイドリングストップバスやハイブリッドバスなどの低公害車両を導入する。
実施主体 (関係部署等)	バス事業者 (宇都宮市, 栃木県)
実施方針等	バスの車両入れ替えやノンステップバスの導入の際に低公害車両の導入を検討する。
中長期	○
関連施策	

Ⅲ-3-①	自転車道の整備【再掲 Ⅲ-2-①】
施策事業の概要	自転車の通行量の多い路線を自転車ネットワーク路線として位置づけ、自転車走行環境改善のための道路改良、白線引き、カラー舗装化等により走行空間を確保する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (栃木県)
実施方針等	自転車利用・活用基本計画により、計画的な整備に努める。
短期	H21 白楊高校通り, 南大通り H22 2路線 (自転車のまち推進計画策定) H23 1路線
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-3-②	歩車分離信号の設置 【再掲 I-3-③】
施策事業の概要	歩行者の横断が多い交差点で歩行者と車の通行が分離した信号を設置し、歩行者の安全を図るとともに車の左折まちの渋滞を減らす。
実施主体 (関係部署等)	県警
実施方針等	中心市街地など歩行者の通行量が多い交差点で、信号処理の変更による車の通行量の変化なども考慮しながら整備箇所を検討する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-3-③	土地区画整備事業による道路の整備 【再掲 II-4-①】
施策事業の概要	住宅が密集し道路が狭隘等の地区において、土地区画整理事業を行い、歩行者や自転車が安全に通行できる道路を整備する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針等	土地区画整理事業の進捗に併せ、道路整備を計画的に行う。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-3-④	道路バリアフリー事業の推進
施策事業の概要	道路交通の安全性を向上させるため、歩道や自転車歩行者道を整備し、人と車が調和した道路環境を図る。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針等	歩行者や自転車が安全に通行できる道路整備を計画的に行う。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-3-⑤	JR雀宮駅周辺道路の整備
施策事業の概要	駅周辺道路(市道 713 号線, 1753 号線, 5730 号線)に自転車歩行者道を整備する。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市
実施方針等	歩行者や自転車が安全に通行できる道路を整備する。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	

Ⅲ-4-①	モビリティ・マネジメントの実施
施策事業の概要	マイカーから環境にやさしい公共交通や自転車などへの利用転換を図る。
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市 (バス事業者, 栃木県)
実施方針等	平成19年度に選定した重点取り組み路線において、かしこい車の使い方を考えるプログラムを実施するなど、マイカー利用者の意識転換を図る。
短期	H21 H22 H23
中長期	⇒
関連施策	
備考	※モビリティ・マネジメント: アンケート調査等を行いながら、個人の居住地や利用目的に応じた公共交通の情報を提供することで、クルマと公共交通の適切な使い分けを促す、対話を中心とした交通施策

<b>Ⅲ－４－②</b>	<b>バス鉄道利用デーの推進</b>	
施策事業の概要	バス鉄道利用デーの取り組みを浸透させるとともに、利用できる割引制度等を充実させることでバス鉄道の利用促進を図る。	
実施主体 (関係部署等)	栃木県 (バス事業者、宇都宮市、鉄道事業者)	
実施方針等	これまでの実施内容に加え、複数の公共交通が連携したサービス策などを検討する。	
短期	H 2 1	○
	H 2 2	
	H 2 3	
中長期	⇒	
関連施策		

<b>Ⅲ－４－③</b>	<b>P&amp;BR 用駐車場の整備</b>
施策事業の概要	郊外部の駅やバス営業所、バス停付近に駐車場を整備し、鉄道、バス利用への転換を進める。
実施主体 (関係部署等)	交通事業者 (宇都宮市・栃木県)
実施方針等	バス営業所についてはバス事業者により整備、郊外のバス停付近については用地確保が課題
中長期	○
関連施策	

<b>Ⅲ－５－①</b>	<b>高齢者外出支援事業</b>	
施策事業の概要	外出することが消極的になる高齢者を対象に、高齢者専用バスカードの購入費を助成する。	
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市	
実施方針等	高齢者に対してバスの利用しやすい環境づくりを進める。	
短期	H 2 1	○
	H 2 2	
	H 2 3	
中長期	⇒	
関連施策		

<b>Ⅲ－５－②</b>	<b>障がい者の外出支援</b>	
施策事業の概要	障がい者の社会参加促進を図るため、タクシー・公共交通機関を利用する場合の交通費の一部を助成する。	
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市	
実施方針等	障がい者に対して社会参加を促す環境づくりを進める。	
短期	H 2 1	○
	H 2 2	
	H 2 3	
中長期	⇒	
関連施策		

<b>Ⅲ－５－③</b>	<b>障がい者福祉バス事業</b>	
施策事業の概要	障がい者の社会参加促進を図るため、福祉バス(車いすのリフト付)を障がい者団体等に貸し出す(社協への委託)。	
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市	
実施方針等	障がい者に対して社会参加を促す環境づくりを進める。	
短期	H 2 1	○
	H 2 2	
	H 2 3	
中長期	⇒	
関連施策		

<b>Ⅲ－５－④</b>	<b>道路バリアフリー事業の推進【再掲 Ⅲ－３－④】</b>	
施策事業の概要	高齢者や障がい者などをはじめとするすべての人が安全で快適に移動できる道路環境をつくるため、公共施設周辺等の道路を中心に、交差点の段差解消、点字ブロック設置などにより歩道を整備する。	
実施主体 (関係部署等)	宇都宮市	
実施方針等	歩行者や自転車が安全に通行できるよう、交差点の段差解消、点字ブロック設置など道路整備を計画的に行う。	
短期	H 2 1	○
	H 2 2	
	H 2 3	
中長期	⇒	
関連施策		